

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年10月3日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数 1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	沖縄県公共図書館連絡協議会	代表者名	宮城 威		
担当者部署	沖縄県立図書館	連絡先電話番号	098-894-7086		
担当者役職	事務局職員	担当者氏名	宮城 美佳	連絡先E-mail	
住所	900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-20-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	沖縄県立図書館	連絡先部署	奉仕班		
担当者氏名	宮城 美佳	連絡先電話番号	098-894-7086	連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浅野 隆夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	電子書籍導入は県内市町村でバラつきがみられており、導入した館でも広報などに苦慮している状況である。アドバイザーの浅野氏は、導入実績の少ない時期から電子図書館を導入しており、実証実験によるニーズ把握の経験や具体的なデータ、広報の取組事例を提示しながら講演していただいた。特に、把握したニーズに応じるため地域資料（紙資料）をデータ化する取組など、郷土資料の多い本県にとって非常に参考になる事例であった。また、SNSを活用した広報の方法など、多くの館ですぐに実践できそうなアドバイスもあり、利用者サービスの向上に繋がる講演であった。
アドバイザーへの要望事項	機会があれば、また別の内容でも支援いただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年9月9日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			11時00分	15時30分	60
				活動時間（分）	210
3-2. 派遣場所	会場名	沖縄県立図書館3階ホール	最寄駅	旭橋駅	
	所在地	沖縄県那覇市泉崎泉崎1-20-1 カフーナ旭橋A街区	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	加盟機関所属職員等	60人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	毎年3回から4回研修を行っているが、電子書籍に特化した研修の開催は行っていない。電子書籍はコロナ禍において注目された非来館型サービスのひとつであるが、導入は県内市町村でバラつきが見られる。DX推進や非来館型サービスへの対応など、既存の図書館サービスの在り方について変化が求められる中、先進的な取組を行っている図書館の事例を参考に、電子書籍やデジタルコンテンツ等の活用方法を学ぶことより、サービスの向上や充実に繋がるよう考える必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	地域情報化のメリットを県内の図書館に反映させるため、電子書籍やデジタルアーカイブ等のデジタルコンテンツを取り扱うことに向けた課題、考え方、利活用による課題解決へのアプローチの方法、利用者視点に立った効果的な利用者サービスの提供等について知識を得る。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	県立図書館において、講演会「公共図書館における電子図書館やデジタルアーカイブの活用について」を対面及びオンデマンドによるハイブリッド型で開催した。デジタル資料提供の導入から、実践、また、あるべき将来像についての講演と質疑を行っていただいた。（支援時間には、事前打ち合わせ、館内視察・支援も含む）	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	①紙の本の電子化にかかる課題(著作権の処理やデジタル化の技術)②普及率向上のための電子図書館サービスの住民への周知方法、③若年層のユーザーを獲得するための学校(GIGAスクール端末)との連携など、自治体における疑問が解消された。また、浅野アドバイザーが札幌で進めている、地域生まれの図書、資料のデジタル化を地域の企業や住民、学校とともに進めている実例も共感を得られる内容であり、総じて、地域生まれのコンテンツの発信に向けて各自治体で考える素地ができたものと感じている。*	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 今回は、アドバイザーの知見を図書館で共有することが目的だったので、具体的な成果物はないが、今回の知見をもとに自ら事業を改善していきたい。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、関係職員への直接的な支援とアドバイザーからの知見を共有する場と考えていたため、特にその場でアンケートは採取していないが、オンデマンド配信後にアンケートを集める予定である。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	電子書籍等についての知識や考え方をブラッシュアップし、利用者サービスの充実をさらに図っていく。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



